
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第167号

2013/10/16配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 10/09～10/16までの更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2013/10/10】

・厚生労働省及び環境省による分類結果(平成19年度及び平成20年度)の修正を掲載しました。

・平成19年度分類結果

→ http://www.safe.nite.go.jp/ghs/h19_mhlw_bunrui.html

・平成20年度分類結果

→ http://www.safe.nite.go.jp/ghs/h20_mhlw_bunrui.html

標記資料を掲載しました。GHS分類に基づく危険有害性及び環境有毒性の分類結果がダウンロードできます。

【2013/10/11】

・「平成25年度製品安全センター 製品安全業務報告会」開催のお知らせ。

・大阪会場(11月15日)

→ <http://www.nite.go.jp/jiko/seika/houkoku-o2013.html>

・東京会場(11月22日)

→ <http://www.nite.go.jp/jiko/seika/houkoku-t2013.html>

下記の要領で標記セミナーを開催します。

[会場1]

日時:11月15日(金)10:00～16:00

場所:ドーンセンター(大阪市中央区大手前1丁目3番49号)

定員:400人(先着順)

申込期限:10月31日(木)

[会場2]

日時:11月22日(金)9:40~15:00

場所:渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール(東京都渋谷区桜丘町23-21)

定員:500人(先着順)

申込期限:10月31日(木)

内容は、製品からのVOC等放散による事故原因究明技術の強化について、など。

●官報情報

【2013/10/15】

・厚生労働省令「食品衛生法施行規則の一部を改正する省令(厚生労働一〇九)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20131015/20131015h06150/20131015h061500001f.html>

標記省令が掲載された。

●経済産業省・厚生労働省・環境省

【2013/10/08】

・化審法の第一種特定化学物質に指定するエンドスルファン及びヘキサブロモシクロドデカンについて具体的な規制措置が決まりました

・経済産業省

→ <http://www.meti.go.jp/press/2013/10/20131008002/20131008002.pdf>

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000025248.html>

・環境省

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17224>

10月4日に開催された化学物質審議会安全対策部会において、今年6月に化審法に基づく第一種特定化学物質に指定することが適当であるとされた、エンドスルファン及びヘキサブロモシクロドデカンの具体的な規制措置についての審議が行われた。主な結論は、

・ヘキサブロモシクロドデカンが使用されている、繊維用難燃処理薬剤、難燃性EPS用ビーズ、防災生地・防災カーテンの輸入制限措置を講ずることが適当

・エンドスルファン及びヘキサブロモシクロドデカンについて、全ての

用途について使用を禁止する措置を導入することが適当

・エンドスルファン及びヘキサプロモシクロドデカン及び当該化学物質が使用されている製品に係る回収等の措置を講ずる必要性は認められないなど。

今後、今回の審議結果をふまえた改正政令案についてパブリックコメント等が実施される。

【2013/10/08】

・優先評価化学物質のリスク評価(一次)評価Iの結果及び対応について

・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/information/ra_13071801.html

・厚生労働省

→ http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/topics/tp130719-01.html

・環境省

→ <http://www.env.go.jp/chemi/kagaku/h250718.html>

7月18日に発表された標記結果について、後日掲載予定となっていた以下の資料が掲載された。

・資料2-1 人健康影響に関するリスク評価(一次)評価Iの結果等

・資料3-1 リスク評価(一次)評価Iで用いた人健康影響のデータ

【2013/10/08】

・優先評価化学物質に関する製造数量等の届出について

・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/information/ra_13100801.html

標記お知らせが掲載された。年度内に、化審法(化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律)に基づく優先評価化学物質に指定することが予定されている候補物質一覧が掲載された。これらの物質は、平成26年4月から6月の届出期間内に、本年度における製造・輸入数量等の実績値について届出をすることとなる。

【2013/10/11】

・平成25年度第1回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会
平成25年度第3回化学物質審議会安全対策部会 第137回中央環境審議会
環境保健部会化学物質審査小委員会 - 配布資料

- ・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/committee/summary/0003776/h25_03_haifu.html

10月4日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、

○第1部(厚生労働省のみ)

- ・残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約の新規対象物質を化審法第一種特定化学物質に指定することについて

- ・化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律に基づく審査状況について

○第2部(3省合同)

- ・第一種特定化学物質に指定することが適当とされたエンドスルファン及びヘキサブロモシクロドデカンの今後の対策について

など。

●経済産業省

【2013/10/09】

- ・平成25年度化学物質安全対策(スクリーニング・リスク評価における調査)

→ http://www.meti.go.jp/information_2/data/20131009003.html

標記資料が掲載された。

【2013/10/10】

- ・第129回化学物質審議会審査部会 議事要旨及び配布資料

- ・議事要旨

→ http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004475/129_giji.html

- ・配布資料

→ http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004475/129_haifu.html

9月13日に書面審議にて開催された標記会合の議事要旨及び配布資料が掲載された。議題は、化学物質審議会審査部会小委員会の廃止について、など。

【2013/10/11】

- ・平成25年度化学物質安全対策(第一種特定化学物質含有製品等安全性調査)の入札情報を掲載しました。

→ http://www.meti.go.jp/information_2/data/20131011002.html

標記資料が掲載された。

●厚生労働省

【2013/10/08】

- ・第2回建築物の解体等における石綿ばく露防止対策等技術的検討のための
専門家会議 議事録

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000025474.html>

9月5日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、石綿ばく露防止対策等について、など。

【2013/10/08】

- ・第3回 建築物の解体等における石綿ばく露防止対策等技術的検討のため
の専門家会議 配付資料

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000025483.html>

10月7日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、石綿ばく露防止対策等について、など。

【2013/10/10】

- ・国際汎用添加物の指定

- ・国際汎用添加物(45品目)

→

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuten/hanyo/dl/tenkabutsu.pdf

- ・国際汎用香料(54品目)

→

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuten/hanyo/dl/kouryou.pdf

平成25年8月6日現在における国際汎用添加物(45品目)及び国際汎用香料(54品目)が掲載された。国際的に必要性が高いと考えられる添加物(国際汎用添加物)について、食品安全委員会の評価等を経て、順次指定されている。

【2013/10/10】

- ・食品添加物:よくある質問(消費者向け)食品添加物は食べても安全なので
すか?

→

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuten/qa_shohisya.html#q03

標記情報が掲載された。

【2013/10/10】

- ・食品添加物:分かりやすい資料(Food Additives)
- <http://www.mhlw.go.jp/english/topics/foodsafety/foodadditives/>

食品添加物に関する資料のうち、英語ページが更新された。

●内閣府食品安全委員会

【2013/10/08】

- ・「農薬専門調査会幹事会(第98回)の開催について」を掲載
- http://www.fsc.go.jp/osirase/nouyaku_annai_kanjikai_98.html

10月16日に標記会合が開催される。議題は、

- (1)農薬(アミノエトキシビニルグリシン、エトベンザニド、ピフルブミド、プロピザミド)の食品健康影響評価について
 - (2)農薬(ピリミカーブ)の食品健康影響評価について
 - (3)農薬及び動物用医薬品(ジノテフラン)の食品健康影響評価について
- など。

【2013/10/08】

- ・「ベダプロフェンに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての意見・情報の募集について」を掲載
- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc1_douyaku_vedaprofen_251008.html

10月8日から11月6日までの間、標記意見募集が行われている。

【2013/10/10】

- ・食品安全委員会 添加物専門調査会(第123回)の開催について
- http://www.fsc.go.jp/osirase/tenkabutu_annai123.html

10月17日に標記会合が開催される。議題は、

- (1)ビオチンに係る食品健康影響評価について
- (2)カンタキサンチンに係る食品健康影響評価について

など。

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2013/10/10】

- ・[メールマガジン]バックナンバーに第504号を掲載しました。
- http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No504.htm

標記資料が掲載された。

【2013/10/11】

- ・農薬登録情報ダウンロードを更新しました。
- <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記情報が更新された。

●中小企業基盤整備機構

【2013/10/11】

- ・[J-Net21]REACH Q. 405:米国カリフォルニア州の「安全な消費者製品規則」について
- <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/405.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/10/11】

- ・[J-Net21]REACH コラム:アメリカ SECの紛争鉱物(コンフリクト・ミネラル)規制について
- <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/131011.html>

標記コラムが掲載された。

●日本貿易振興機構 (JETRO)

【2013/10/11】

- ・国務院が大気汚染防止の行動計画を発表(中国)
- <http://www.jetro.go.jp/biznews/5254e1545dfe8>

標記情報が掲載された。

●経済協力開発機構 (OECD)

【2013/10/11】

・New brochure celebrating the successes of the OECD' s Cooperative Chemicals Assessment Programme.

→ <http://www.oecd.org/env/ehs/risk-assessment/CoCAP-flyer.pdf>

OECDは、化学物質共同評価プログラム (CoCAP)に関するパンフレットを公表した。CoCAPの概要、経緯、今後の展望等が紹介されている。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2013/10/09】

・Harmonised classification and labelling current consultations

→ <http://echa.europa.eu/harmonised-classification-and-labelling-consultation>

ECHAは、CLP規則に基づき、調和化された分類・表示提案を発表し、パブリックコンサルテーションを開始した。対象物質は、Fluopyram (ISO); N-[2-[3-chloro-5-(trifluoromethyl)pyridin-2-yl]ethyl]-2-(trifluoromethyl)benzamide (CAS:658066-35-4)。コメント提出期限は、11月25日。

【2013/10/11】

・Board of Appeal' s press release: Board of Appeal Decision on Additional Testing Requirements

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/board-of-appeal-s-press-release-board-of-appeal-decision-on-additional-testing-requirements

ECHAの上訴委員会 (Board of Appeal)は、ECHAが上訴人に対して要求していた亜慢性毒性及び第二種動物における発生毒性に関する追加情報の提出要求を支持する事を発表した。

【2013/10/11】

・The Biocidal Products Committee is now ready for business

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/the-biocidal-products-committee-is-now-ready-for-business

ECHAは、10月9日から10月10日にかけて開催された第3回殺生物製品委員会(BPC)の結果を掲載した。2014年から2016年における殺生物製品の有効成分の認定手続きや、多様な分野・セクターからなるステークホルダー組織等の当該委員会への参加について合意した事を発表した。

●アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)

【2013/10/11】

- ・MSDSplus, AIS事例集を更新いたしました(Ver. 4.1対応)
- http://www.jamp-info.com/information/20131011_2

標記お知らせが掲載された。

●セミナー情報

【2013/10/11】

- ・【製品評価技術基盤機構(NITE)】「平成25年度製品安全センター 製品安全業務報告会」開催のお知らせ。

- ・大阪会場(11月15日)

→ <http://www.nite.go.jp/jiko/seika/houkoku-o2013.html>

- ・東京会場(11月22日)

→ <http://www.nite.go.jp/jiko/seika/houkoku-t2013.html>

下記の要領で標記セミナーを開催します。

[会場1]

日時:11月15日(金)10:00~16:00

場所:ドーンセンター(大阪市中央区大手前1丁目3番49号)

定員:400人(先着順)

申込期限:10月31日(木)

[会場2]

日時:11月22日(金)9:40~15:00

場所:渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール(東京都渋谷区桜丘町23-21)

定員:500人(先着順)

申込期限:10月31日(木)

内容は、製品からのVOC等放散による事故原因究明技術の強化について、
など。

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

● 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

● 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

● 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして
配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

● ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

・ 【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする
場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・ 組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまで
お問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・ 発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

・ 記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム